

「腎・泌尿器科疾患に対する治療効果と治療後の状態・予後について の臨床研究」

1. 研究の対象

宮城県立こども病院、関連施設で各疾患に対し治療を行った患者さん。

疾患名：腎・泌尿器疾患（停留精巣、精巣捻転、尿道下裂、水腎症、膀胱尿管逆流、包茎など）

2. 研究目的・方法

小児腎・泌尿器疾患に対する治療前後の情報をもとに、治療効果、その後の経過、再発、予後について調査します。

対象期間：2003年11月11日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療のために来院、もしくは入院した患者さんの過去のデータ（既往歴、治療情報、採血結果、病理結果、再発などの予後情報）等

外部とデータを共有する場合は、個人情報情報を削除し、プライバシーの保護に十分配慮して行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒989-3126 仙台市青葉区落合4丁目3-17

電話：022-391-5111（代表）

研究責任者：宮城県立こども病院 泌尿器科 城之前 翼